

「住みよい地球」 全国小学生作文コンクール 2025

作文の書き方

1 まず、テーマを決めよう！

「住みよい地球」って何だろう？じつは作文のテーマ「住みよい地球」は、身の回りのたくさんのことに関係しています。みなさんが学校で学んだこと、体験したことをもとに、その時に感じたことを自由に書いてみよう！例えば…



SDGs について学んで、考えたこと

- 未来の地球のために大事にしたいこと
- 電気やガスをむだに使っていると気づいた時のこと
- ごみを減らすためにしていること



夏休みに体験した自然のこと

- 田舎のおばあちゃんの家での生活で感じたこと
- 自然や生き物が教えてくれたこと
- 海や山に行き行って感じたこと



生きるために必要な水や食べ物のこと

- 水を大切にしようと思った時のこと
- 自分で野菜を育てた時のこと
- 「もったいない」と感じた時のこと



ニュースで見た問題を身近に感じた時のこと

- 地震や大雨の映像を見て感じたこと
- ほかの国で戦争が起っていると知った時の気持ち
- 災害から身を守ること



いつもの生活で感じた大切なこと

- 家族が大切だと感じた時のこと
- 友達との楽しかった思い出
- 地域のひととの関係、あいさつの大切さ



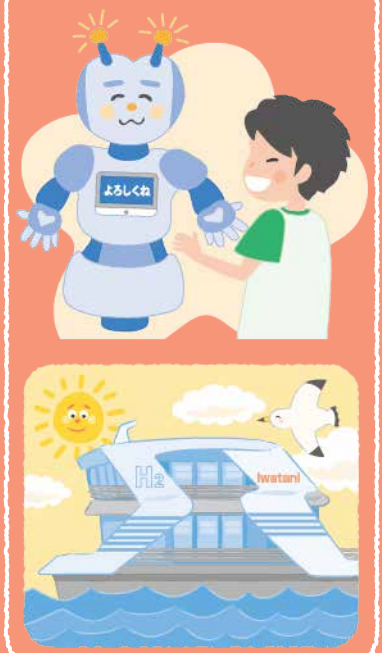
人との関わりを通して感じたこと

- お年寄りや話して感じたこと
- 体が不自由な人を助けた時のこと
- 外国の人に伝えたい日本のよいところ

特別テーマ

大阪・関西万博に行き行って感じたこと

- 未来はこんな世界だといいなと思ったこと
- はじめて知った外国の食べ物や文化



これ以外でも、嬉しかったこと、悲しかったこと、心に残ったことなど、あなたにとっての「住みよい地球」を自由に書いてみてください。

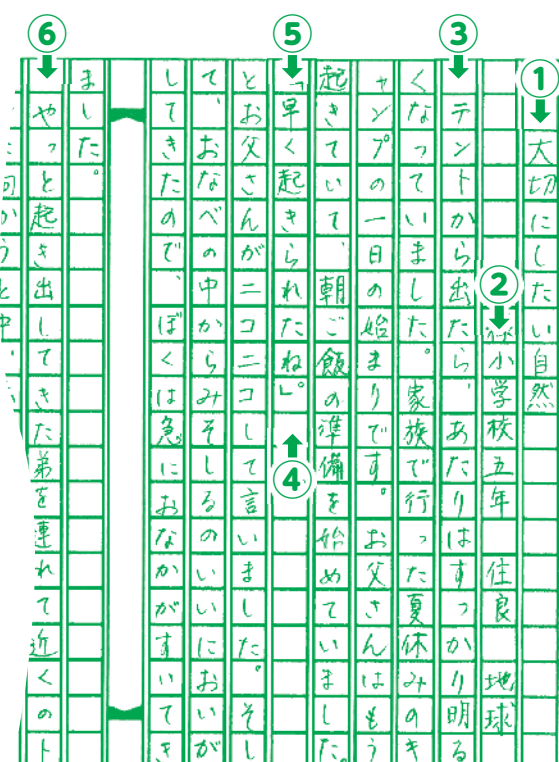
2 構想を考える

テーマが決まったら、どのようなことを、
どんな順で書くか考えよう！

作文を書き始める前に、
原稿用紙の使い方を学びましょう。



原稿用紙を正しく使おう！



- ① 原稿用紙の1行目に題名を書きます。
- ② 学校名・学年・氏名は2行目に書きます。
- ③ 作文を書き始めるのは3行目から。段落をつけるので1マス目はあけてください。
- ④ 「」、。？！は1マスをつかいます。
- ⑤ 会話文では改行します。
- ⑥ 改行は文章が一区切りついたときにします。このとき、1マス目をあけて続きを書きだしてください。

3 作文を書く

じっさいに作文を書いてみよう！

はじめ



なか



まとめ



これから書くことを
かんたんに説明したり、
なぜ書こうと思ったのかなどを書きます。

くふう



作文の書き出しは、
読む人に「何だろう？」「おもしろそう」と思って
もらえるようにしたいですね。
こんな書き出しはどうでしょう。

- 場面：玄関から出たら朝日がまぶしかった。
- 会話：「おいしいねえ！」
- 感動：「私は、うれしさが胸がいっぱいだった」



なか

はじめに書いたことを、具体的な出来事として、
より詳しくわかるようにします。「そうだったのか」と
わかるように書きます。作文の中心となる部分です。

くふう



話題をしぼりこむ
話題をしぼった方がしみます。「私の家族」よりも「私の妹」の方が、
それよりも「妹の好きなところ」の方が印象的な作文になります。
しぼり込んだ話題について、具体的に書きましょう。

自分の本音をだす
作文の主人公は自分です。自分の気持ちの変化や、自分の考えを
まとめることも大事です。楽しさ、悲しさ、うれしさなど自分の本音を
出すと、読む人にも伝わります。

感じたことを文章中に入れる
自分で見たり、聞いたり、さわった感じや、においや味など感じた
ことを入れると、実感が出てきます。

4 仕上げ

書きあがったら、最後のチェックが大事！

① 字数はオーバーしてない？
1年生～3年生は800字以内、
4年生～6年生は1200字以内です。

② 字のまちがいはない？

作文が書きあがったら次のことに注意して、
もう一度読み直してみましょう。

③ 「です・ます」と「である・だ」が、
まざっていないかな？

④ 自分の考えや気持ちが、
読む人に伝わるような表現に
なっているかな？

5 応募する

入賞を自指して、
さあ！自信をもって
応募しましょう！

